

## ラオスを通して世界に目を向けてみよう(栃木県立栃木特別支援学校 深澤 菜月)

### 【実践者】

氏名	深澤 菜月	学校名	栃木県立栃木特別支援学校
担当教科等	小学部(外国語、音楽、図工) 中学部(英語科、美術)	対象学年(人数)	分教室 中学部(5名)
実践年月日もしくは期間(時数)	R5年9月～11月(6時間)		

### 【実践概要】

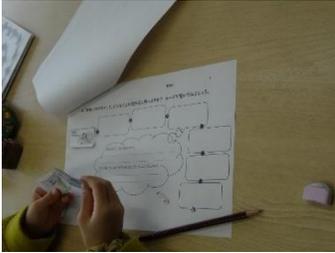
1. 実践する教科・領域:総合的な学習の時間(英語)	
2. 単元(活動)名:ラオスを通して世界に目を向けてみよう	
3. 授業テーマ(タイトル)と単元目標 授業テーマ:「ラオスの小学校を見てみよう」  単元目標: ラオスの人々や文化を知ること、自国との共通点・相違点に気づき、世界のために自分ができることは何か考えることができる。  関連する学習指導要領上の目標: 探究的な学習に主体的・共同的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。 (『中学校学習指導要領』第4章 総合的な学習の時間 第1 目標)	
4. 単元の評価規準	①知識及び技能 世界には多様な文化があることを知り、それぞれの良さに気付くことができる。
	②思考力、判断力、表現力等 多様な文化を多面的に捉え、世界の現状を知ること、自分たちにできることは何か考え、表現することができる。
	③学びに向かう力、人間性等 多様な文化や意見に関心を持って、それらを尊重し、国際社会において親善の心を持つことができる。
5. 単元設定の理由・単元の意義 (児童/生徒観、教材観、指導観)	<p>【単元設定の理由】 多様な文化に関心を持ち、国際社会に生きる一人として世界の人々との親善に努めようとする態度を育成することを目指して、本単元を設定した。 ラオスと日本との文化の違いやその面白さに気づき、そこから世界と自分がつながっていることを意識しつつ、国際社会における課題を考えることができるよう工夫して計画した。</p> <p>【単元の意義】 1時間目は、世界の国々について関心を持てるようになることから始めた。そして、教師がラオスに行くことに触れ、ラオスの子供たちの生活などを紹介することで、生徒からラオスの子供たちに聞きたいことを書き出してもらった。 2～5時間目は、「知る」「気付く」「行動する」の段階を踏んで、ラオスについて学習できるようにした。物の値段や将来の夢など、生徒が関心を持ちやすいところから学習を始め、体験的な学習も取り入れた。 6～7時間目は、教師が見聞きしたことやラオスで出会った日本人の活動を伝えて、ラオスから世界の問題に目を向けられるようにした。教師が見学した施設や日本にあるラオス産の食べ物に触れることで、生徒たちにとって、身近で密接に関わっている課題も多いことに気付けるようにした。</p> <p>【生徒観】 本校病弱教育部門は、小児病棟内の分教室である。生徒の在籍期間は、2週間から1年間以上と様々である。病気やそれに伴う心身の状態、学習の進捗具合も様々であり、学習形態、学習時間、コミュニケーション手段も、それぞれの実態に合わせて対応している。</p>

	<p>前籍校での外国語(英語)の授業等を通して異文化に触れる機会があったものの、ラオスについて学習する機会はほとんどなかったようである。しかしながら、ソーシャルメディア等を通して海外の文化に関心を持っている生徒もおり、外国語(英語)の授業では、積極的に英語で会話をしたり、聞き取ろうとしたりするなど、意欲的に取り組んでいる。</p> <p><b>【指導観】</b>          随時入退院する生徒がいることに加え、病気や治療の状況に合わせた学習を行っているため、授業に参加する学年、人数はさまざまである。適宜、教室と病室をオンラインでつないで授業を行いながら、学習を進めた。単元を通したねらいも考慮に入れながら、1時間の中でも「面白い」「分かった」と、発見につながるような授業を設定するよう意識した。</p> <p>また、本授業実践期間には、入院が短期間の生徒も多く在籍していた。初対面の生徒がいるため、意見の共有や発表を行う際には心理的負担に配慮した。</p> <p>さらに、多様な文化や考えを尊重し、人権意識を高められるように、イラストを性別で分けないなど、使用する教材を工夫した。</p>
--	--

6. 単元計画(全6時間)

時	小単元名	学習のねらい	学習活動	資料など
1 (7月)	世界のいろいろな国を知ろう	<p>世界には様々な国があることを知り、関心を持つ。</p> <p>また、ラオスの子供たちについて知り、質問したいことを考える。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①日本以外の知っている国を挙げる。</li> <li>②様々な国旗を見て、自分の好きな国旗を選ぶ。</li> <li>③ホワイトボードの世界地図上に、選んだ国旗を貼る。</li> <li>④教師がラオスを訪問することを知る。</li> <li>⑤ラオス語の挨拶、学校等について知る。</li> <li>⑥ラオスの子供たちに質問したいことを考える。</li> <li>⑦ワークシートに感想を記入する。</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国旗カード</li> <li>・パワーポイント</li> <li>・ワークシート</li> </ul>
2 (9月)	ラオスってどんな国だろう	<p>ラオスの衣食住、言葉、伝統などについて、教師の経験したことを見たり聞いたり体験したりすることで、他の文化に親しむ。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①手元の世界地図を見て、ラオスの場所を探す。</li> <li>②ラオスに関するクイズに答える(挨拶、飛行時間、衣装、食べ物、住まいなど)。</li> <li>③民族衣装シンを試着する体験をする。</li> <li>④健康や繁栄を祈る儀式「バーシー」の動画を見る。</li> <li>⑤ミサンガをつけたり、祈りを模倣したりすることで「バーシー」を体験する。</li> <li>⑥ワークシートに感想を記入する。</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーポイント</li> <li>・世界地図(JICA 筑波教材)</li> <li>・ラオスで購入したもの(お菓子、民族衣装、小物入れ)</li> <li>・現地で撮影した「バーシー」の動画</li> <li>・ミサンガ</li> <li>・ワークシート</li> </ul>
			 <p>【授業の様子】</p>	
3 (9月)	ラオスで売っているものを見てみよう	<p>ラオスで売っている物やその値段について、教師の経験したことを見たり聞いたりすることで、他の文化に親しむ。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①生徒の身近な物の値段を考えることで、日本の通貨単位は「円」であることに注目する。</li> <li>②国によって様々な通貨単位があることを知る。また、クイズ形式でラオスの通貨単位や紙幣の種類を知る。</li> <li>③ラオスで売っていた物の値段を見て、日本円に換算するといくらになるか知る。</li> <li>④ラオスで売っている物や体験できる物の</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーポイント</li> <li>・ラオスで購入した物(お菓子、民族衣装、小物入れ)</li> <li>・ワークシート</li> </ul>

			<p>値段を予想する。</p> <p>⑤予想した回答の答え合わせをする。</p> <p>⑥ワークシートに感想を記入する。</p>	
4 (9月) 本時 小学部との合同授業	ラオスの小学校を見てみよう	ラオスの小学校の様子や子供たちの考えから、日本と同じところ・違うところに気付くことができる。	<p>①前時までの内容を振り返る。</p> <p>②ラオスの子供たちの現状や考えを知る。</p> <p>③日本とラオスの小学生の将来の夢を予想する。</p> <p>④自分が大切(好き)だと思っているものを書く。</p> <p>⑤ラオスの子供たちの考えと自分の考えを比べる。</p> <p>⑥日本とラオスの小学校の様子や時間割を比べる。</p> <p>⑦ワークシートに感想を記入する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーポイント</li> <li>・ワークシート</li> <li>・写真(ラオスの小学校の様子、時間割)</li> </ul>
(9月) 英語	私たちの国を伝えるには	<p>ラオスの教科書に描かれているものやその特徴に気付くことができる。</p> <p>また、自分の国を知ってもらうための表現について知り、表すことができる。</p>	<p>①日本とラオスで使われている英語の教科書を見比べる。</p> <p>②ラオスの教科書に描かれているものや、日本の教科書との相違点、その理由を考えて記入する。</p> <p>③生徒間でプリントを交換し、自分と同じ意見(○)、異なる意見(☆)に印をつける。</p> <p>④日本を紹介する教科書の内容(英文の一部)を考える。</p> <p>⑤考えた英文を発表する。</p> <p>⑥ワークシートに感想を記入する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の教科書(ラオス版、日本版)</li> <li>・ワークシート</li> </ul>
5 (10月)	世界の子供たちに起きている問題を知ろう	ラオスやその他の国の子供たちに起きている問題について考えることができる。	<p>①教師のラオス派遣の体験から、ラオスの文化や学校の様子を知る。</p> <p>②ラオスには学校に行くことのできない子供たちもいることを知る。</p> <p>③ラオスやその他の国の識字率について知る。</p> <p>④文字が読めないことを体験する。</p> <p>⑤文字の読み書きができないとどのようなことに困るか、ワークシートに書く。</p> <p>⑥記入した内容を発表する。</p> <p>⑦ワークシートに感想を記入する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーポイント</li> <li>・ラオス語で「水」「毒」「薬」と書かれた紙が貼ってあるボトル</li> <li>・ワークシート</li> </ul>
6 (10月)	世界と日本のつながりを考えよう	<p>世界で活躍する日本人がいることを知る。</p> <p>世界と日本がつながっていることに気付く。</p> <p>自分たちができることについて考える。</p>	<p>①前時の内容を振り返る。</p> <p>②学校に行けないと起きることについて、カードを並べて考える。</p> <p>③JICA海外協力隊の隊員(教育分野)のインタビュー映像を見て、内容をプリントにまとめる。</p> <p>④教師がラオスで見学した施設や、日本で売っているラオス産の食べ物の写真を見て、世界と日本はつながっていることに気付く。</p> <p>⑤この授業を通して考えた「自分たちにできること」を、ワークシートに記入する。</p> <p>⑥記入した内容を発表する。</p> <p>⑦ワークシートに感想を記入する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーポイント</li> <li>・負の連鎖カード</li> <li>・ワークシート</li> </ul>

				
【負の連鎖カードを並べている様子】				

7. 本時の展開(4時間目)

本時のねらい: 多様な文化や考えがあることに気づき、それらを尊重し認め合おうとすることができる。

過程・時間	教員の働きかけ・発問および学習活動・指導形態	指導上の留意点(支援)	資料(教材)
※本時は、小学部との合同授業として実施した。			
<b>導入</b> (10分)	1. 前時までの内容を振り返る。	・前時まで授業を受けていない児童生徒も理解できるように、大まかにラオスの文化等について説明する。	・パワーポイント 【資料1】
<b>展開</b> (30分)	2. ラオスの子供たちの現状や考えを知る。	・児童生徒からの質問(7月に記入済み)へ返答する形式で、ラオスの子供たちについて知ることができるようにする(登校方法、好きな遊び、日本のことを知っているか、など)。	
	3. 日本とラオスの小学生の将来の夢を予想する。	・日本及びラオスの小学生のなりたい職業の上位を予想させる。 ・日本とラオスの子供たちの考えの違いに気付けるようにする。 ・ラオスの子供たちは「家族を守るために軍人になりたい」と考えているなど、理由も合わせて伝える。	
	4. 自分が大切(好き)だと思っているものを書く。	・ワークシートに大切(好き)だと思ふものやことを書くよう伝える。 ・いくつか例を挙げ、児童生徒が考えやすいようにする。	・【資料2】(小学生用ワークシート①) ・【資料3】(中学生用ワークシート①)
	5. ラオスの子供たちの考えと自分の考えを比べる。	・ラオスの子供たちが大切(好き)だと思っていることをスライドに写す。 ・自分が書いたものと同じであれば○をつけるよう伝え、比較できるようにする。	
	6. 日本とラオスの小学校の様子や時間割を比べる。	・ラオスの小学校の様子や時間割を見て、日本の小学校や教科との共通点・相違点をワークシートに記入させる。 ・児童生徒間でワークシートを回覧する。自分と同じ意見(○)や異なる意見(☆)に印をつけることで、自分の意見を振り返った際に、自らが肯定されたと感じられるようにする。	・写真(ラオスの小学校、時間割)
<b>まとめ</b> (5分)	7. ワークシートに感想を記入する。	・気付いたこと等を記入する。小学部の児童には、自分の気持ちをイラスト付きの選択肢から選べるワークシートを用いるようにする。	・【資料4】(小学生用ワークシート②) ・【資料5】(中学生用ワークシート②)

8. 評価規準に基づく本時の評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夢や好きなこと、小学校の様子や時間割の相違点・共通点から、その面白さに気付くことができたか。</li> <li>[学びに向かう力、人間性](授業中の様子、ワークシートへの記述)</li> </ul>
9. 学習方法及び外部との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・院内学級では、生徒の病状や治療等に合わせて柔軟に授業を設定することが必要である。単元の6時間目に、現地でインタビューした、JICA海外協力隊として派遣されている隊員の映像を用いた。インタビュー映像を用いた学習にすることで、その日の個々の状況に合わせた対応ができた。</li> </ul>
10. 学校内外で国際理解教育・授業実践を広める取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の学校ホームページへの掲載及び校内便りへの掲載</li> </ul>

### 【自己評価】

11. 苦労した点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本部門の特性上、長期的な計画を立て実践することが難しかった。そのため、1時間の授業であってもねらいが達成できるように授業を組み立てることに試行錯誤した。</li> </ul>
12. 改善点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1時間の中に多くの教材や活動を取り入れたため、学習のねらいがあいまいになった授業があった。1時間における活動を絞って実施し、学びを深めるべきだった。</li> <li>・日本とラオスの相違点を見つける際に、ねらいとは異なる箇所注目した意見が出た(例:「ラオスの教室に、(授業者が用意した)パソコンがある」「日本とラオスの教科書に書かれている、アルファベットの字体が違う」など)。注目させたい箇所を絞って、写真や映像を提示すべきだった。</li> </ul>
13. 成果が出た点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が、本授業実践後に「ラオス語で〈どういたしまして〉は何と言いますか?」と質問をしたことをきっかけに、英語の時間に「旅の指さし会話帳ラオス語」という本を用いて、調べ学習をした。その後、気になった言葉を調べて覚えようとする等、関心を持って自ら学ぼうとする姿が見られるようになった。</li> <li>・ラオスクイズを行った際に、生徒が自ら選択肢を指さした。「なんで分かったの?!」と教師が問い掛けると、笑顔を見せ、楽しんでいる様子であった。</li> <li>・授業実践を重ねるごとに、生徒がラオスや異文化について非常に興味を持ち、理解しようとする態度が見られた。生徒の視野が大きく広がったと感じる。</li> </ul>
14. 学びの軌跡(児童生徒の反応、感想文、作文、ノートなど)	<p>【ラオスってどんな国だろう】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本と違う文化も多くあったが、スーパーで日本の文化が見られて意外だった。</li> <li>・ラオスの文化に驚いたが、ラオスの人にも日本の文化に興味を持ってほしいと思った。</li> <li>・伝統の儀式(パーシー)をやってみたいと思った。</li> <li>・ラオスで使われている文字が日本と違って面白い。</li> <li>・虫はどんな味をしているのだろうと思った。</li> </ul> <p>【ラオスで売っているものを見てみよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームステイ宿泊費が思っていたより安かった。</li> <li>・日本円と(ラオスキープの)数がちがって、びっくりした。</li> </ul> <p>【ラオスの小学校を見てみよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な教室のつくりは日本と同じだが、壁に貼ってあるもので文化や雰囲気の違いを感じた。</li> <li>・国歌を歌うところが日本と違った。</li> <li>・ラオス国歌はどんなものだろうと気になった。</li> <li>・2人で1つの机を使っているところが、日本と違った。</li> <li>・時間割の中に、運動(体育)が少ない。</li> <li>・意外と日本と同じところが多かった。</li> </ul>

	<p><b>【私たちの国を伝えるには】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(教科書を見て)ご飯の絵が、ラオスのものになっていた。その方が、親近感がわくからだと思った。</li> <li>・(教科書を見て)マンゴーが書いてあった。よくとれるからだと思った。</li> <li>・ラオスの教科書は、ラオスの文化に合わせていた。「大きなかぶ」など世界的に有名な本は、いろいろな国で使われていることが分かった。</li> <li>・ラオスの教科書は、日本と違うところが多かった。自分のイメージと違って面白かった。</li> </ul> <p><b>【世界の子どもたちに起きている問題を知ろう】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本とは全然違ったのでびっくりした。外国について知ることができ、行ってみたいと思った。</li> <li>・学校に通えることは当たり前ではないと分かった。</li> </ul> <p><b>【世界と日本のつながりを考えよう】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校に行って勉強し、力になりたいと思った。</li> <li>・日本人が海外で活躍していることを知り、すごいと思った。その反面、それだけ深刻なんだなと思った。</li> </ul>
15. 授業者による自由記述	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学部との合同授業として実施する際には、ワークシートの種類を複数用意することで、発達段階に合わせて取り組めるようにした。</li> <li>・JICA教師海外研修の中の事前・事後研修では、国際理解教育の実践のポイントや効果的な手法を学ぶことができた。それらを本校の生徒の実態に合わせて取り入れることで、限られた授業時間数の中でも、楽しみながら異文化への関心を広げていく様子が見られた。</li> </ul>

参考資料:

資料1

2023/12/10

夏休みにラオスに行ってきました

目標：ラオスの文化を知ろう

★気づいたことや疑問に思ったことを、書いてもらいます。

★日本や、自分の生活と比べてみてください。



★復習



日本からラオスまで何時間かかるとは？  
約10時間

ラオスの小学校を見てみよう!

目標：ラオスの小学校を知り、日本の小学校と同じところ・違うところはあるか、考える。

ラオスの小学校を見てみよう!

ねん 3年	ねん 4年	ねん 5年	ねん 3年	ねん 3年	ねん 6年
ねん	ねん	ねん	ねん	ねん	ねん
ねん	ねん	ねん	ねん	ねん	ねん
ねん	ねん	ねん	ねん	ねん	ねん

高校  
中学校  
小学校



ゾークカム小学校に行ってきました。

みなさんからの 質問を聞いてきました

どうやって学校に行っていますか?

歩いて 車で バイクで



好きなあそびは何ですか?

サッカー タグラグビー  
けんけんば ゴムとび



1

資料1

2023/12/10

制服はあるんですか?

はい。  
小学生も着ています。



日本のことをしていますか?

テレビ、けいたい、YouTube  
で見てるので、しています。



日本の子ども と ラオスの子どもの  
しょうらい ゆめ  
将来の夢



小学生の将来の夢 日本ver.

YouTuber サッカー選手 パティシエ  
医師  
ゲームクリエイター 幼稚園・保育園の先生 会社員

ラオスの子どもたちにも  
聞いてきました

小学生の将来の夢 ラオスver.

警察 教師  
軍隊 医師

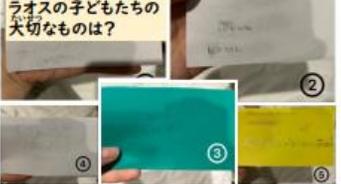
書いてみましょう

ラオスの子どもたちに、自分が大切(好き)だと思っているものを書いてもらいました。

自分が大切(好き)だと思っているものを考えて、書いてみましょう。



ラオスの子どもたちの大切なものは?



大切なもの

- ・かぞく
- ・サッカーボール
- ・じてんしゃ

好きなもの

- ・サッカー
- ・りょうり
- ・ぶたからあげ
- ・じてんしゃ修理
- ・Tシャツ
- ・パソコン



2

かんが  
考えてみましょう

にほん がいこく  
日本の学校 と ラオスの学校で、  
同じところ・違うところ をさがしてみましょう



にほん がいこく  
時間割 (1~3年生) 何を勉強しているでしょう?

にほん がいこく  
日本とラオスの時間割の、  
同じところ・ちがうところを見つけてみましょう。

A photograph of a Lao school timetable. The timetable is colorful and includes various subjects. It is surrounded by cartoon illustrations of children.

かんが  
考えてみましょう

にほん がいこく  
日本の時間割 と ラオスの時間割で、  
同じところ・違うところ をさがしてみましょう

★中学生

気づいたこと 疑問に思ったこと  
へえー、なるほどし、はじめて知った ふしぎ、どうして？、もっと知りたい

を書いてみましょう。

★小学生

いまのきもちや そのりゆうを書いてみましょう。

【資料2】(小学生用ワークシート①)

## ラオスのしょうがっこう小学校みを見てみよう

なまえ \_\_\_\_\_

①たいせつなもの・すきなものをか書いてみましょう。

おとうさん、おかあさん、ゲーム、あやとり、ほん、えんぴつ…



②ラオスのがっこう学校のしやしん写真みをみて、見つけたものに○をつけましょう。

つくえ ・ いす ・ せんせい先生 ・ とけい ・ こくばん ・ せいふく

★4年生以上★ 日本とちがうところはどこでしょう？



③ラオスのじかんわり時間割しやしんの写真みをみて、見つけたものに○をつけましょう。

こくご ・ ラオス語ご ・ さんすう ・ えいご ・ やすみ休みじかん

★4年生以上★ 日本とちがうところはどこでしょう？



## ラオスの小学校を見てみよう

名前 \_\_\_\_\_

①自分にとって大切だ・好きだと思っているものを書いてみましょう。

--

②ラオスの小学校の様子を見て、日本と同じところ・違うところを見つけて書いてみましょう。

日本と同じところ	日本と違うところ

③ラオスの小学校の時間割を見て、日本と同じところ・違うところを見つけて書いてみましょう。

日本と同じところ	日本と違うところ

## ラオスのしょうがっこう小学校をみてみよう!

なまえ( )

①ラオスのしょうがっこう小学校のようすをみて、どんなきもち気もちになりましたか?

じぶん自分のきもち気もちにちかいものに○をつけましょう。いくつでもよいです。

おなじ 	ちがう 	おもしろい 
いってみたい 	たのしそう 	わくわくする 
すごい 	どうして? 	もっとしりたい 
すてき 	おどろいた 	そのほか

②どんなことをみたり見たりきいたり聞いたりして、そうおも思いましたか?

そうおも思った理由りゆうを書かいてみましょう。

---

---

---



## ラオスを通して、世界に目を向けてみよう

名前 \_\_\_\_\_

		気付いたこと (へえ～、なるほど、はじめて知った)	疑問に思ったこと (ふしぎ、どうして?、もっと知りたい)
1時間目	総合 ラオスってどんな国だろう		
2時間目	総合 ラオスで売っているものを見よう		
3時間目	総合 ラオスの小学校を見よう		
4時間目	英語 私たちの国を伝えるには		